

心臓血管外科に通院中の患者さまへ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、これまでの治療のカルテ情報から得られた研究データをまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

対象となる方

2012年1月1日から2020年12月31日までに、当院心臓外科、血管外科、小児心臓外科で外科的手術を受けられた方。

研究課題名

National Clinical Database（日本臨床データベース機構）登録事業を利用した急性心筋梗塞後の急性僧帽弁閉鎖不全症に対する外科的治療適正化の検討

研究責任者

国立循環器病研究センター 心臓血管外科部長 藤田知之

研究の目的

日本全国の手術・治療情報を登録し、集計・分析することで医療の質の向上に役立て、患者さんに最善の医療を提供することを目指すプロジェクトです。本事業で集められたデータを分析することで以下のことを明らかにすることを目的としています。

- ①手術を行っている施設診療科の特徴
- ②医療水準の評価
- ③適正な外科専門医の配置
- ④手術を受けた患者さんの成績
- ⑤これから手術を受ける患者さんの危険性等。

利用する診療情報

診断名、年齢、性別、身長、体重、基礎疾患、既往歴、手術内容、心電図所見、心臓超音波検査、心カテーテル検査、採血検査、内服薬、他

外部機関への研究データの提供

上記のカルテ情報を次の研究機関に提供します。

・研究責任者の施設名および氏名 一般社団法人 National Clinical Database (NCD)

代表理事 岩中 督

研究期間

2018年10月17日より2021年1月31日まで（予定）

個人情報の取り扱い

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

問合せ先

国立循環器病研究センター 心臓外科 研究分担医師 角田宇司

電話 06-6170-1070(代表) 内線 (60128)